

商工会の仕事

経理や確定申告について相談を受けたり、補助金申請のお手伝いをしたり。税務・労務・金融を3つの軸に事業者をサポートする商工会。坂本大地さんは、真庭商工会落合支所に経営指導員として勤めています。経営指導員は、補助金申請の支援や資金繰り、融資の斡旋など、事業者に対する経営支援、金融における支援を行うのが仕事。「事業者さんのお手伝いをするときは、中身もよく見て、時間の制約が許す限りサポートします」と話します。

補助金の申請をお手伝い

小規模事業者を取り巻く環境は、近年厳しくなつ

真

M A N I W A B I T O

庭

人

真庭市デジタル地域通貨が始まる

来年度から始動する、真庭市デジタル地域通貨。この冬からはテスト稼働が始まります。商工会では、

てきているとのこと。「そこで、小規模事業者をもつと支援していく法律ができる、商工会の仕事の内容も変わってきました。補助金申請の支援はかなりメイインの仕事になつきましたね」と話します。また、物価・エネルギー価格高騰の影響を受けている事業者に対しては、「市が事業者を対象に行つて、エネルギー価格高騰の支援事業に関する申請は、商工会で受け付けています。不明点があれば、商工会に来ていただくな、連絡をいただければお手伝いします」と呼びかけます。

坂本 大地

Sakamoto Daichi

事業者さんを全力でサポートします。



野球観戦で入手したパンフレットの一部。これまでに約400試合を現地観戦。

坂本大地さん(開田)

上水田出身。大阪大学法学部卒業後、兵庫県で就職するも、実家が事業をしていることをきっかけに商工会の存在を知り就職。現在の勤務地は真庭商工会で、落合支所は2年目。趣味はアマチュア野球観戦。

導入する事業者の支援を行つていきます。「内容を説明したり、申請のお手伝いをしたり、導入予定事業者への説明会も開催予定です」とのこと。「いろんな人たちに寄り添つた形でお手伝いしていきたいです。事業者さんも、まずは説明会にご参加いただき、メリットを感じたら導入していってほしいです。市民、事業者にとって使いやすいものになつていってほしいですね」と話してくれました。

